

原子力災害への備え

(平成27年9月：南三陸町危機管理課)

町では、東北電力女川原子力発電所における重大事故などにより原子力災害が発生した場合に備え「原子力災害対策における広域避難等計画」を策定しました。

このお知らせでは、広域避難等計画の定めに基づき、原子力災害が発生した場合における屋内退避の仕方などについてお示しします。地震・津波などの自然災害への備えにあわせ、各ご家庭でお読みいただき、万が一の場合に備えましょう。

用語の解説

- ・ U P Z (緊急時防護措置準備区域) とは・・・

原子力施設から概ね30キロメートルの範囲で、原子力災害対策を重点的に実施する区域となります。

南三陸町におけるU P Zは、戸倉地区の全行政区と林行政区・大久保行政区（計18行政区）となります。

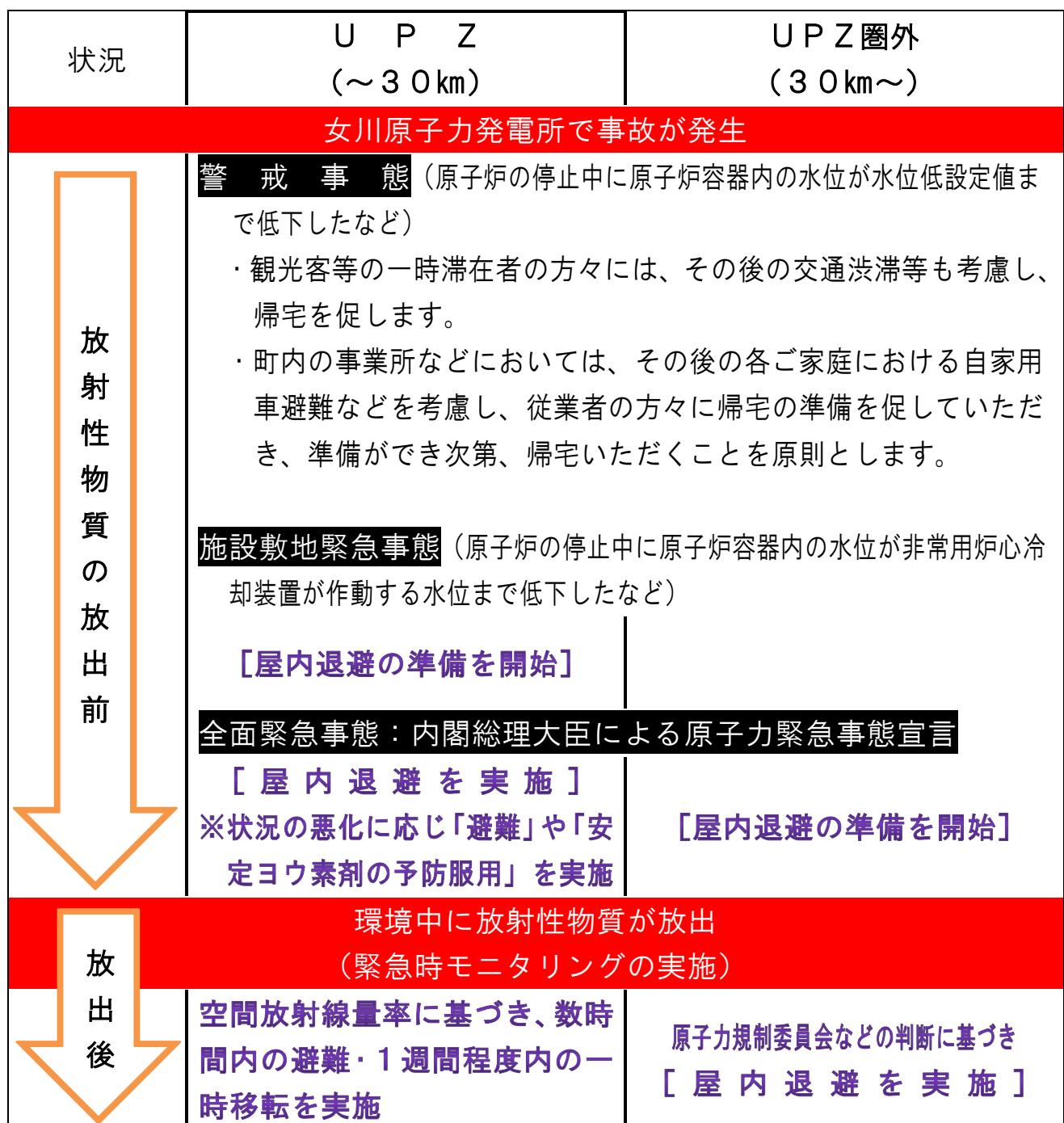


1 女川原子力発電所で重大な事故が発生した場合などは

女川原子力発電所で重大な事故が発生した場合など、原子力災害の危険があるときは、その内容について、防災行政無線放送などにより、町民の皆様に迅速にお伝えします。

UPZでは、まずは「屋内退避」を行うこととなります。

UPZ圏外の地域における対応を含め、次の図をご確認ください。

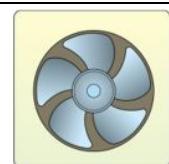


2 屋内退避の方法は

屋内に退避することにより、放射線の影響を少なくすることができます。

屋内退避の指示が出たら、直ちに自宅に戻り、そのまま屋内で退避してください。自宅の近くにいない場合は、近くの公共施設などに避難してください。

屋 内 退 避 時 の 注 意 点



ドアや窓を閉め、換気扇やエアコンを止めてください。
窓ガラスに日張りをするなどし、気密性を保持してください。



外から帰ってきた人は、顔や手を洗い、うがいしてください。



食品には、ふたをしたり、ラップをするなどしてください。



テレビ、ラジオ、防災行政無線などの情報に注意してください。

※ 屋内退避は、住民の皆さんにより、ご自宅などの屋内に自主的に退避することが基本となります。

なお、屋内退避の実施にあわせて、非常持出品の確認など、避難の準備も行いましょう。

また、停電の場合などに備え、日頃から、ラジオや戸別受信機の電池交換にも注意しましょう。

3 津波などとの複合災害の場合は

津波などとの複合災害である場合には、現に最も差し迫っている危険からの回避行動（安全な高台への避難など）を優先してください。

町では、津波などの危険がある間、その危険への対応（優先すべき行動）について、防災行政無線などにより指示します。

4 避難の指示が出た場合は

U P Zの方々の避難先（一時移転先）は、登米市米山町の4施設となります。

避難（一時移転）の流れは、次のとおりとなります。

1 自家用車により避難	ご自宅などから自家用車により避難いただくことが基本となります。 自家用車をお持ちでないなどの方は、町などの関係機関が準備した車両により避難いただきます。
2 退域検査ポイントの経由	避難経路上に設置される「退域検査ポイント」を経由し放射性物質の付着状況の検査を受けていただきます。
3 避難所受付ステーションの経由	登米市内に設置される「避難所受付ステーション」にて避難先の確認などを受けていただきます。
4 避難所施設へ	避難所受付ステーションにおいて確認した避難所施設に避難いただきます。

旧善王寺小学校（戸倉地区優先予定） 	善王寺コミュニティセンター（戸倉地区優先予定） 
中津山公民館（志津川地区優先予定） 	中津山小学校（津山町内仮設優先予定） 

※ 避難経路などの詳しくは、U P Z内の各地域で開催する説明会でお知らせします。